

せつつ 議会だより

発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.235
2024.6.1

市政運営の基本方針に 代表質問



公明党



自民党・市民の会



日本共産党



大阪維新の会



民主市民連合

令和6年度予算を可決

令和6年

第1回定例会を開催

主な内容

- 定例会の概要……2 3
- 代表質問……4~10
- 行政視察報告……11
- 議決結果一覧表……12

主な議案の内容・審議経過

令和6年第1回定例会が2月20日から3月27日までの37日間にわたり開かれました。

この定例会では、市長から提出された令和6年度当初予算など41件の議案を可決・同意し、1件の報告を受け、議員から提出された摂津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定及び4件の意見書を可決しました。

令和6年度当初予算を可決

8会計総額 771億7626万4千円

一般会計予算をはじめとする8会計の当初予算については、2月20日の本会議で各予算の内容の説明を受け、3月4日の本会議で、総務建設・文教上下水道・民生の各常任委員会、議会運営委員会、駅前等再開発特別委員会に審査を付託しました。

各委員会は3月7日・8日・11日・12日・13日・15日・25日の7日間でそれぞれ審査を行いました。

その後、3月27日に開催された本会議で、各委員長から報告を受け、賛成、反対のそれぞれの立場からの討論の後、採決を行い、いずれも可決しました。

令和6年度会計別予算の状況

会計名	区分	当初予算額	▲印は減少	
			対前年度	増減率
一般会計		457億5,000万円		0.5
特別会計				
国民健康保険特別会計		94億8,305万9千円		2.5
財産区財産特別会計		14億9,043万6千円		2.5
パートタイマー等退職金共済特別会計		1,177万円		0.0
介護保険特別会計		77億7,367万8千円		2.4
後期高齢者医療特別会計		16億2,303万3千円		16.5
水道事業会計		33億5,372万9千円	▲	4.4
下水道事業会計		76億9,055万9千円		14.2
総合計		771億7,626万4千円		2.3

議案第16号

摂津市子どもを虐待から守る条例制定を可決

本件は、子どもを虐待から守る取組を推進し、虐待のない地域社会を実現するため、新たに条例を制定するものです。

その主な内容は、児童虐待は重大な人権侵害行為であること及びいかなる理由があろうと、未来を担う子どもに対する虐待は決して許されるものではないことを前文に明記し、市は、保護者や関係機関、市民と一体となって、子育て家庭を支え、子どもを虐待から守る取組を推進し、虐待のない地域社会の実現を目指すことを決意するものです。

なお、施行日は令和6年4月1日となります。

本件は文教上下水道常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。

議案第23号

摂津市立学校条例の一部改正を可決

本件は、鳥飼小学校・鳥飼東小学校の両校における小規模化に伴う課題解決に向け、令和5年11月15日付で教育委員会が策定した「鳥飼地域における学校の適正規模・適正配置計画」に基づき、鳥飼東小学校を鳥飼小学校に統合するため、所要の改正を行うものです。

なお、施行日は令和8年4月1日となります。

本件は文教上下水道常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。



議会日誌

2月	3月	5月
15日 議会運営委員会 議会運営委員協議会 文教上下水道常任委員協議会 第1回定例会 (2月20日から3月27日) 本会議(初日)	20日 本会議(初日)	8日 議会運営委員会 議会運営委員協議会 議会運営委員協議会 本会議(2日目)
4日 本会議(2日目)	5日 議会運営委員会 議会運営委員協議会 本会議(3日目)	7日 文教上下水道常任委員会 民生常任委員会 総務建設常任委員会
8日 総務建設常任委員会 文教上下水道常任委員会 文教上下水道常任委員会 民生常任委員会	11日 文教上下水道常任委員会 民生常任委員会 総務建設常任委員会 民生常任委員会	12日 総務建設常任委員会 民生常任委員会
13日 総務建設常任委員会 駅前等再開発特別委員会 民生常任委員協議会 議会運営委員会 議会運営委員協議会 本会議(最終日)	15日 駅前等再開発特別委員会 民生常任委員協議会 議会運営委員会 議会運営委員協議会 本会議(最終日)	27日 議会運営委員会 議会運営委員協議会 本会議(最終日)
8日 議会だより編集委員会		

摂津市立集会所条例の一部改正を可決

本件は、摂津市立第6集会所及び摂津市立第30集会所を廃止するため、所要の改正を行うものです。

なお、施行日は令和7年1月1日ですが、摂津市立第6集会所を廃止する改正規定の施行日は同年4月1日となります。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。



本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館
- ・烏飼図書センター
- ・各公民館
- ・市役所の情報コーナー
- ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター
(コミュニティプラザ内)

なお、令和6年第1回定例会の会議録は、令和6年5月下旬頃から閲覧できるようになる予定です。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを掲載しています。また、市議会のしくみや傍聴の手続き、過去の議会だより、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。



摂津市議会 検索

(<http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>)

LINE公式アカウント

市のLINE公式アカウントに登録していただくと、議会だよりの発行をお知らせします。



教育委員会委員の任命に同意

議会は2月20日の本会議において、教育委員会委員の坂井知子氏の任期満了に伴い、新たに、榊奈津子氏を任命することに同意しました。

○教育委員会委員
榊奈津子氏

教育委員会教育長の任命に同意

議会は3月5日の本会議において、教育委員会教育長の菅原谷知也氏の辞職に伴い、新たに、若狭孝太郎氏

を任命することに同意しました。

○教育長

若狭孝太郎氏

議会議案第1号

摂津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定を可決

議会は、3月27日の本会議において、摂津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例を可決しました。

本件は、昨年の地方自治法の改正に伴い、議員の請負に関する規制が緩和され、市と議員との間で300万円までの請負が可能となったことから、議員の職

務執行の公正・適正を損なうことがないよう、請負状況の透明性を確保する必要があるため、新たに条例を制定するものです。

なお、公布の日(令和6年3月28日)から施行し、令和5年4月1日に始まる会計年度における請負から適用します。

意見書



3月27日の本会議で、次の意見書を可決し、国会及び関係行政機関に送付しました。

○議会議案第2号

保育士の配置基準及び処遇改善を求める意見書

○議会議案第3号

障害者相談支援事業委託費の消費税を非課税にすることを求める意見書

○議会議案第4号

議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
- 葬祭に際して、桜、香典、花、供物、弔電等をしない。
- 結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしない。
- 各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしない。会費の額が明記されていないば、この限りでない。
- 中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。
- 新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。
- 後援会名義で前記の行為を行わない。

政治資金パーティー収入を巡る裏金事件の全容の徹底説明を求める意見書

○議会議案第5号

若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書

代表質問

2月20日に市政運営の基本方針の説明が行われ、これに対して、3月4日・5日に各会派が代表質問を行いました。また、3月27日に1人が一般質問を行いました。主な内容は以下のとおりです。



質問の様子等を録画映像でご覧いただけます。

公明党

質問者



藤浦 雅彦



福住 礼子



南野 直司
(質問時間50分)



水谷 毅



村上 英明

◆(仮称)味生コミュニティセンター建設に向けた取組について

問 施設の建設を通じた味生地域のさらなるコミュニティ活性化に懸ける市長の期待や思いを問う。

答 【市長】施設が竣工した際には誰もが自由に「集い・つながり・憩い・学び・安心」できる場所として助け合い

◆北大阪消防指令センター運用開始について

問 5市2町による運用が開始するが、大規模災害への対応など広域連携に寄せる期待について問う。

答 【市長】消防通信指令システムが二元化され119番通報の受信能力・処理能力が強化され、また、ICT技術の活用で高度な災害対応が可能となる。消防指令業務を共同運用することで消防・救急体制

はさらに強化され、大規模災害発生の際にも力を発揮すると確信する。

◆全小中学校への緊急地震速報受信機等の設置について

問 児童・生徒を災害から守る取組について問う。

答 【教育総務部長】能登半島地震でも学校施設が被害を受けたことから児童・生徒の迅速な行動が貴い生命を守ることに直結することを痛感した。緊急地震速報受信機等を全小中学校の放送設備に設置し、災害発生時に児童・生徒がいち早く生命を第一に優先した行動をとることができるよう指導する。

◆(仮称)水害対応ガイドブック作成について

問 ハザードマップでは市域の8割が水没すると示されているが、広域避難先の確保の現状について問う。

答 【総務部理事】万博記念公園を広域避難先に希望する自治体と大阪府で広域避難時の施設利用に関する細目協定の締結に向け協議を進めることも予定している。

◆旧味舌小学校跡地の防災空地活用について

問 多目的防災広場として整備することについて問う。

答 【市長】各地で自然災害が頻発し災害対策の重要性も増しているため、跡地の在り方については貴重な資源をどう活用するか検討する。

◆鳥飼地区河川防災ステーションの上部施設等について

問 避難所の在り方に関する調査研究を踏まえた設計の考えを問う。

答 【市長】大阪大学大学院で検討した結果を踏まえ、障がい者の避難生活の質が確保された上部施設の設計に取り組む。

◆鳥飼まちづくりブランドデザイン推進事業について

問 まちづくり実現に向けての費用の考え方を問う。

答 【市長】行政が主体的に実施すべき事業に対しては国等の交付金を効果的に活用し、住民や地域活動団体が中心となる活動についてはクラウドファンディング等の多様な資金調達手法を活用する。

◆鶴野地域の魅力や防災力向上に向けた取組について

【市長】昭和42年から長きにわたる環境センターは、長らくの運用を終えたが、行政として鶴野地域にどのような関わったか。また、災害対策について問う。

【市長】昭和42年から長きにわたる環境センターは、長らくの運用を終えたが、行政として鶴野地域にどのような関わったか。また、災害対策について問う。

◆給食材料費補助など子育て世帯の負担軽減について

【市長】小中学校及び公立こども園の給食費は材料費の

【市長】小中学校及び公立こども園の給食費は材料費の物価高騰分を公費負担し、民間保育施設には、材料費の物価高騰分の補助を実施する。

◆妊婦の負担軽減と産後ケアについて

【市長】令和6年度は令和6年度より初回産科受診料を助成するとともに産後ケア事業の利用者負担額を減額する。

【保健福祉部長】検討項目の協議や個別医療機関との調整を円滑に進めることができれば令和9年度までには導入したい。

◆胃内視鏡検査による胃がん検診の実施について

【保健福祉部長】検診項目の協議や個別医療機関との調整を円滑に進めることができれば令和9年度までには導入したい。

◆第3次「まちごと元気！健康せつつ21」の策定について

【市長】「健康せつつ21」次期計画との関連性について問う。

【保健福祉部長】「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」に向け国立健康・栄養研究所の調査分析の結果に基づき、より実効性の高い計画にした。

◆旧一津屋公会堂保存に向けた取組について

【教育総務部長】文化財建造物の価値を損なわない補強方法等の提案も盛り込んだ調査を実施する。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【総務部長】令和6年度に指定された旧一津屋公会堂の保存に向けた考え方を問う。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

◆子ども達を対象としたスポーツ教室について

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

◆鳥飼地域における学校の適正規模及び適正配置について

【総務部長】令和6年度は公共施設予約・案内システムにキャッシュレス決済を導入後、窓口での各種証明書交付手数料や郵送請求の支払いなど市民ニーズの高いものにも導入予定である。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

◆撰津ブランド認定事業について

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

◆行政サービスのデジタル化について

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

◆新入学児童へ配布するランドセルのリニューアルについて

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。

【市長】子どもたちの成長には、勉学やスポーツ、文化芸術など様々な体験の機会を多く提供することが可能性を切り開き大きく羽ばたくきっかけになると考え、スポーツ分野においても様々な体験の機会をつくりたいと考える。



質問者



野口 博



安藤 薫
(質問時間45分)

◆物価高騰から市民の暮らし、営業を守る摂津市の役割について

問 物価高騰による市民生活への影響に対する認識を問う。

答 【市長】市民のくらしや中小事業者の経営等に厳しい状況が続いている。

問 公共料金の値上げを中止し、市民負担の軽減を図るべきではないか。認識を問う。

答 【市長】令和6年度は国保料、介護保険料、学童保育料の値上げを予定している。学校給食費や上下水道料金は据え置く。

◆中小事業者への支援について

問 コロナ期の「ゼロゼロ融資」の返済がピークを迎える。

答 【市長】製造業や運輸業をはじめ物価高騰等による仕入れ価格の上昇等により苦しい状況下にある。引き続き中小企業の支援を実施していく。

◆国民健康保険について

問 国保料は毎年値上げが続いている。全国で最も高い大阪府の統一保険料に合わせるもので、市の保険料決定権を

放棄するもの。見解を問う。

答 【保健福祉部長】国民健康保険法で、保険料率の決定は市町村が行うことになっているが、一方で市町村は都道府県国保運営方針を踏まえた事務の実施に努めるものとされている。

◆第9期介護保険事業計画(案)について

問 介護保険料値上げを問う。

答 【保健福祉部長】利用者の増加及び介護報酬の平均1.59%引き上げによる給付費の増加を見込み、約3.3%の値上げとなった。

問 国が訪問介護の基本報酬を引き下げた。人手不足に拍車をかけ事業所運営は深刻になっている。介護現場を取り巻く環境について認識を問う。

答 【市長】介護現場では厳しい経営環境の中、慢性的な人材不足への対応など様々な課題を抱えている。介護職員の処遇改善や財源確保など継続して国に働きかけていく。

◆保育・学童保育の充実と保護者の経済的負担の軽減について

問 学童保育料が3割以上の値上げとなる。厳しい経済状況のもと、延期・中止を検討すべき。見解を問う。

答 【次世代育成部長】学童保育料の改定について、広報紙、ホームページ、入室案内への記載、保護者へのお知らせ文書配布で周知してきたが、問い合わせは数件にとどまっております。令和6年度より値上げを実施していく。

◆子どもの貧困対策・虐待防止について

問 子どもの貧困対策の取組を問う。

答 【次世代育成部長】令和5年度に実施した「子どもの生活実態調査」の結果を分析し、より効果的な貧困対策を検討していく。

問 虐待防止において保育所、学童保育、学校などから得る情報共有が重要。現場での意識を高める取組を問う。

答 【次世代育成部長】子どもと直接関わる先生や指導員に向けて子どもの様子の変化や心配なげの捉え方、通告の義務やその重要性等の研修を

実施し、虐待防止へのスキルや意識の向上を図っていく。

◆鳥飼地域における学校統廃合について

問 学校統合に対する不安や要望への具体的な対応を問う。

答 【教育総務部長】令和8年度の統合に向け、庁内関係所管課と両校の校長等で構成する「摂津市立鳥飼・鳥飼東小学校協議会」を設置。実務担当者で構成する「総務・通学部会」「教育部会」「PTA・学童保育・地域部会」の3つの専門部会にて具体的な検討を進めていく。

◆公共交通の充実について

問 地域公共交通計画の策定に向けて立ち上げた地域公共交通協議会について問う。

答 【建設部長】住民生活に必要なバス等旅客運送の確保など利便の増進を図り、地域の実情に応じた公共交通サービスの実現に向けバス等事業者、行政、公募市民など27名の委員で共創による意見交換・対話を進めていく。

◆PFQA汚染問題について 環境省、農林水産省との面

談内容を問う。

【市長】2月7日に両省と面

談した。環境省から2つの
専門家会議におけるPFAS
に対する総合的戦略等の説
明、農林水産省では令和6年
度から農畜水産物全般の含有
量調査を進めていく方向性
について報告を受けた。国際
がん研究機関がPFOAの発
がん性分類を見直す等国際
的な動きがあるため各省の
しつかりとした取組を要望
した。

◆全体の奉仕者として、いき
いきと働くことが出来る市
職員の体制について

【問】多様化する市民ニーズや災
害対応など市職員の役割が
大きくなる一方で人手不足が
深刻化している。長年の正規
職員削減方針を見直し拡充す
べきではないか。見解を問う。
【市長】財政状況を踏まえな
がら必要に応じて正規職員
の採用人数を決定していく。

【問】子育て・教育や相談員など
専門性が高い会計年度任用
職員（1年契約で2回まで再
任用可能）の柔軟な任用を検
討すべき。見解を問う。

【答】

【市長】再度の任用の在り方
について議論を進めていく。

日本共産党の
その他の質問項目

・学校給食の無償化、中学
校における全員給食につ
いて
・少人数学級の拡大につい
て

・権利としての生活保護に
ついて
・防災施策の強化について
・4月に施行される女性支
援法の理念を生かした市
の取組について
・核兵器も戦争もない平和
な社会に向けた市の取組
について

大阪維新の会

質問者



塚本 崇



三好 俊範
(質問時間45分)



香川 良平



出口 こうじ

◆財政について

【問】今回の議案の中に突然減債
基金の廃止の件が上がった。
減債基金は本市の主要基金
の一つであり、将来への負担

を軽減する、借金の平準化の
ために用意された重要な位置
づけのものと認識している。
これまで市長は市内のイベ
ント等で健全な財政状況とよ

く言われていたが、今回のこの
件はその話と相反している。そ
の認識理由について問う。

【市長】健全財政と相反する
のではないかとのことだが
それには当たらないと思って
いる。基金の目的は達成され
たものと認識している。

【問】必要性がなくなったと言
う一方で、財政状況から鑑み
て財政調整基金に組み替える
と言われていた。この基金、一
般家庭であれば財政調整基金
は普通預金、減債基金は定期
預金に例えることができるの
ではないか。その定期預金を
解約し普通預金に組み替える。

一般家庭において生活が困
窮していなければありえない
行動である。
見直しをすれば基金の廃止
はしなくてもいいのではない
か、まずは基金の廃止よりも
他市のように債権を購入する
など基金の運用をし、財源を
生み出すべきではないか。見
解を問う。

【総務部長】基金が枯渇する
ことがないよう、事業の取
捨選択をしていく。基金の運

用に充てるためには今後当面
取り崩しが見込まれない基金
が必要である。財政調整基金
は年度中に不足する支払いの
ため一時借り入れを行うな
ど、活用せざるを得ない。

【問】減債基金を廃止した市は全
国を見てもほぼ存在してい
ない。

今回、質問するに当たり廃
止した市はどこのか市に確
認したが、北海道函館市以外
わからないとのことだった。
我が大阪維新の会の発足の
理由の一つとして、大阪府の
財政状況の悪化があった。
今が良ければそれでいいと
いう財政運営を見過ごし、主
要基金を切り崩し続けた大阪
府に対して、未来への危機感
から今を正すためにできた組
織である。

また近年話題となった京都
市の財政危機、こちらも多数
年にわたり主要基金を目的外
で切り崩し、一般財源に充て、
毎年毎年その場しのぎでやり
過ごし、将来につけをまわし
た結果、ついに首が回らず財
政危機となっている。

主要基金を目的外に切り崩し、違う目的に使用することは「禁じ手」と呼ばれるものである。しかしながらその京都市ですら主要基金を廃止するとまでは行かず、公に禁じ手を使っていることを周知していた。

本市は今回のこの議案が出てくるまで一切の説明、検討について議会に報告がなかった。

あまりにも仕事がずさんである。

また、さらに付け加えると、今、財政状況の健全化に向けて事業の見直し等を図る対策を講じるとあったが、言い換えれば今後の見込みは一切考えていないというところなのか。見解を問う。

もう一例提示すると、同じく北海道帯広市で本市と同じ令和6年2月の本会議で帯広市減債基金条例を廃止する条例が提出されている。

帯広市も本市と同じく突発的に条例案が出てきたのか。

帯広市は基金を廃止する危機感を大いにもっている。

昨年「今後の基金のあり方について」という書類を作り、議会や委員会で説明や議論を重ねてきたという。中身については現在の財政状況の危機的状況、また今後の財政の推移、一つ一つの行政課題と基金の検証、そして最後に方向性をきちんと示し説明している。

同じことをしていても摂津市とどこまで差が出るのか。本当にあきれ次第である。市民を馬鹿にしているのか。私にはそう見える。

きっちり説明責任と今後の基金推移を明確にするよう伝えておく。

皆さんの仕事はやめてもらいたい。

【総務部長】厳しい財政状況下ではあるが、今後対策を講じていきたい。

◆学校統廃合について

シャトルバスを出すと言っているが、統合による財政的なメリットについて問う。

【教育総務部長】年間ランニングコストは現時点の概算では4500万円になる。

鳥飼まちづくりと今回の統合の関係について、小学校統合によって人口減少が進むと思うが政策としてどう考えているのか。また、鳥飼東小学校の跡地についてはどのように考えているのか。鳥飼まちづくりブランドデザインにおいて鳥飼東小校区は居住性向上地域もある。小学校がなくなる地域で一体どのように居住性を向上させるのか問う。

将来予想を具現化していく過程で議論すると言われたが、ものは言いようである。結局はただの問題の先送りである。整合性の取れる行動をしてくれないと信用がなくなる。考え直すべきと申し上げておく。

【市長公室長】跡地活用については鳥飼まちづくりブランドデザインの説明会で地域の意見を聴いていく。鳥飼東小学校のエリアをどう発展させていくのかについては、将来予想を具現化していく中で議論されていくものと考えている。

【市長】近隣市で組織を運営する団体に、個別相談など伴走型支援を実施してもらい、市民公益活動団体からの協働事業の相談に乗ってもらおう。

◆(仮称)味生コミュニケーションセンターについて

早期完成を望むが、完成時期について問う。

【市長】令和7年度から工事を行い、令和8年度下半期に竣工予定である。

◆地域防災対策について

民間住宅・事業所の耐震化と減災対策は進んでいるのか問う。

【市長】平成28年度に改定した摂津市住宅・建築物耐震

民主市民連合

質問者



三好 義治 (質問時間35分)

◆市民公益活動支援について

中間支援組織は必要と思うが構想について問う。

【市長】近隣市で組織を運営する団体に、個別相談など伴走型支援を実施してもらい、市民公益活動団体からの協働事業の相談に乗ってもらおう。

◆消防救急救助施策について

北大阪消防指令センターの共同運用が開始される。救急車の搬送時間は短縮できるのか問う。

【市長】救急事故多発時や大規模災害時等において119番通報の受信と同時に初動体制や応援出動が可能となる。

【消防長】病院の受入れ検査の短縮にはつながらない。

◆地域公共交通計画について

鳥飼地域は、バス路線の減便、タクシー不足で交通不便であり早期解消を望む。セッピー号の利用者が少ない



西谷 知美

改修促進計画に基づき啓発を行い、耐震化は進んでいる。

【総務部理事】家具の転倒防止対策など減災対策の啓発を行っている。

運行経路の見直しなど効果検証を行うべきと思うが見解を問う。

【市長】地域公共交通協議会で、路線バス等の確保・維持・近距離移動の支援など協議している。セッピー号も路線・停留場など検証している。

◆地球温暖化対策地域計画について

【市長】市民・事業者・行政が一体となって省エネルギー推進に取り組んでいく。

【生活環境部長】関係者と協議し、省エネ家電購入に係る補助制度を検討していく。

◆保育所待機児童対策について
【市長】待機児童対策は緊急課題である。対策は講じているのか問う。

【次世代育成担当部長】保育人材の確保については令和6年度から新規採用保育士に給付金制度を創設する。保育の受け皿確保については、施設整備を行うしていく。

民主市民連合の
その他の質問項目

- ・地域コミュニティについて
- ・上下水道施策について
- ・魅力ある公園づくりについて

自民党・市民の会

- ・学童保育の充実について
- ・高齢者福祉施策について
- ・生徒指導の充実について
- ・文化資源の保存について
- ・産業振興アクションプランについて

質問者



光好 博幸
(質問時間40分)



松本 暁彦

◆地域コミュニティの活性化について

現在、地域コミュニティの活性化に向けた条例制定が進められているが、これはいかにして元気なまちをつくるかという視座に立って検討すべきである。条例制



嶋野 浩一郎

一定の狙いと目的、効果を問う。

【生活環境部長】制定する条例は、自治会などの地域コミュニティだけを対象とするものではない。地域活動や市民公益活動を活発化し、多様な担い手による「協働のまちづくり」を広げていくことを目的に制定するものである。

地域の活性化が図れるきっかけとしてまいりたい。

◆災害対応力の向上について
【総務部理事】本市からは、避難所開設・運営訓練を実

- ・シティプロモーションの推進について
- ・人事施策について
- ・行財政運営について



施する計画だが、より実践的な訓練にすべく、被災地で得た経験と教訓を避難所運営マニュアルや訓練に反映すべきと考えるが見解を問う。

【総務部理事】本市からは、避難所運営支援のために、輪島市へ職員を3名派遣した。実際の現場で得られた教訓や工夫を避難所運営マニュアルへ反映すべく検討を進め、改善につなげていく。

【総務部理事】輪島市では、発災直後は大きな混乱が生じていたこと、情報伝達に苦慮したことなどの報告を受け

◆鳥飼まちづくりについて

【市長】令和6年度は、鳥飼まちづくりブランドデザインの将来予想の具現化に向けた検討を着実に、誰もが「安全・安心」に過ごし、「にぎわい」と「暮らしやすさ」が調和したまちになるよう、オール構津で着実に取り組んでいく。

【市長】令和6年度は、鳥飼まちづくりブランドデザインの将来予想の具現化に向けた検討を着実に、誰もが「安全・安心」に過ごし、「にぎわい」と「暮らしやすさ」が調和したまちになるよう、オール構津で着実に取り組んでいく。

【総務部理事】輪島市では、発災直後は大きな混乱が生じていたこと、情報伝達に苦慮したことなどの報告を受け

が、見解を問う。

答

【市長公室長】共創まちづくりは、多様な主体との協働を基本に、新たな価値や魅力を一緒に創り上げていくものと認識しており、鳥飼まちづくりで実践していかねければならないと考えている。外部人材の活用という観点から、ご提案の手法は有効であると考えており、より効果的、効率的に進める方法について検討していく。

◆児童虐待防止について

問

【次世代育成部長】本条例には、地域で子どもを育てる観点を取り入れている。子育てで困った時には、気軽に相談できるよう、地域で声を掛け合える関係を育みながら、子育て家庭の孤立防止及び虐待の未然防止に取り組んでいく。

答

【次世代育成部長】本条例には、地域で子どもを育てる観点を取り入れている。子育てで困った時には、気軽に相談できるよう、地域で声を掛け合える関係を育みながら、子育て家庭の孤立防止及び虐待の未然防止に取り組んでいく。



◆学校の適正規模及び適正配置について

問

この学校統合は、学校の跡地活用を踏まえ、魅力あるまちづくりを実現させる上で、重要な位置付けとなる。教育委員会という立場から、どう鳥飼地域の活性化に寄与していくのか。考えを問う。

答

【教育総務部長】鳥飼地域のまちづくりの観点から、子どもたちが様々な人とつながり、学校に行くのが楽しいと思えるような魅力のある学校づくりに取り組んでいく。

◆持続可能な行政経営について

問

行政経営戦略は最上位概念であり、重要な位置付けとなる。さらに実効性の高い戦略に改定するために、これまでの取組をどう振り返り、どう評価していくのか。見解を問う。

答

【市長公室長】行政経営戦略は重要な指針であり、本市の計画行政の推進になくはならないものである。各分野における課題のほか、施策の効果をも適切に示す「重要業績

評価指標」等を整理していく必要がある。基本計画と分野別計画の整合性を高める作業を進めていく。

問

非常に重要な位置付けであるという認識である一方で、令和6年度には予算が計上されていない。改定は行政だけで行うものではなく、市民と共に連携しながら取り組むものであり、相当な労力と

◆一般質問



無所属
森西 正

◆地域コミュニティ活性化に向けての条例制定について

問

条例は自治会加入率アップにつながるのか問う。

答

【生活環境部長】加入の努力に歯止めがかかればと思う。

◆正雀駅東口広場計画(案)白紙断念について

問

地権者への対応を問う。

期間が必要となるが、どう進めようとしているのか。見解を問う。

答

【市長公室長】原則、現在の行政経営戦略の構成を踏襲し、さらに精度を高めていくことを想定している。令和8年度から新たな戦略がスタートできるよう、しっかりと進めていく。

答

【建設部長】まずは地権者に寄り添い、信頼関係の再構築に向けて取り組む。

◆河川防災ステーションについて

問

上部の防水センターへの鳥飼消防出張所の設置を問う。

答

【市長公室長】消防機能は想定しておらず、消防活動を行う余地はない。出張所は、安威川、淀川が破壊した場合、浸水してしまう。訓練施設を含め、出張所庁舎の建替えを考慮する時期が近づいている。

◆学校統廃合について

問

鳥飼の人口減少への具体的な取組が見えないが、今までの取組を問う。

自民党・市民の会の
その他の質問項目

- ・ 行財政運営について
- ・ 消防・救急救助施策について
- ・ 持続可能な地域公共交通について
- ・ 鶴野地域の公共施設再編について
- ・ ことも施策について

答

【市長公室長】鳥飼まちづくりグランドデザイン策定に着手し、淀川わいわいガヤガヤ祭等のイベント支援、とりかいかども園建設に伴う児童センター及び地域子育て支援拠点の設置等がある。

◆減債基金について

問

将来、市債発行の際、基金を廃止しても大丈夫か問う。

答

【総務部長】元利償還金の財源取り崩ししかできなかつたが、財政調整基金に集約し、柔軟に活用できる。今後の償還金は一般財源で考える。

森西議員の
その他の
質問項目

- ・ 摂津市地域公共交通計画について

令和5年度

行政視察報告

議会の政策立案機能を充実させ、今後の市政に反映させるため先進市の行政視察を行っています。今号では、昨年度、行政視察を実施した3つの委員会の報告を掲載します。

総務建設常任委員会

令和5年5月18日

視察項目 ● 愛知県清須市「庄内川清須地区河川防災ステーション等について」

庄内川清須地区河川防災ステーションは、平成12年の東海豪雨水害を契機に、災害復旧に必要な資機材の備蓄や水防活動を行う拠点として整備されました。また、洪水などの災害発生時だけの利用ではなく、平常時には地域住民のイベントや憩いの場、近隣の小学校による安全な河川環境学習の場として広く活用されています。

当日は、河川防災ステーションを見学し、災害時の機能や役割について説明を受けるとともに、平常時の様々な活用方法について視察しました。



文教上下水道常任委員会

令和5年7月11日

視察項目 ● 東京都世田谷区きむた「砧小学校におけるインクルーシブ教育及び教科『日本語』について」

今回はインクルーシブ教育の中でも特に医療的ケア児の受け入れについて、視察を行いました。令和5年度から医療的ケアが必要な児童2名を受け入れておられ、看護師や支援員にサポートされながら、周りの児童とともに同じクラスで学校生活を過ごしていました。また、世田谷区が導入している教科「日本語」について、国語とは違う日本語の響き・日本語の表現力を学ぶことにより、コミュニケーション力を向上させる取組について、1年生と5年生の授業風景を視察しました。



民生常任委員会

令和5年7月4日

視察項目 ● 滋賀県守山市「重層的支援体制整備事業について」

令和3年4月に開始された重層的支援体制整備事業について視察を行いました。守山市では、地域共生社会の実現に向けて、家族まるごとの相談支援体制（包括的支援体制）を構築するため相談体制を強化されています。関係課に連携推進委員を配置し、各分野と連携が必要な場合は、重層的支援会議において、家族全体の支援方針や役割分担等を決定されています。会議が形だけのものにならないよう、連携しやすい体制となっており、課題に対して柔軟な対応が可能な仕組みについて説明を受けました。



令和6年 第1回定例会議決結果一覧表

件名 ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席	会派・議員名	会派	維大 新の 会阪	公明 党	市民 自民 党・ 市民 の会	共 産 党 本	市民 連 合 主	無 所 属	採決結果	議決結果	
		議員名	塚 本 崇 久 士	香 川 俊 良 平	南 上 野 直 毅	水 谷 毅	光 好 博 幸	増 永 和 起			西 谷 知 美
議案第1号	令和6年度摂津市一般会計予算		×	○	—	○	×	○	退	賛成多数	可決
議案第4号	令和6年度摂津市国民健康保険特別会計予算		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第7号	令和6年度摂津市介護保険特別会計予算		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第8号	令和6年度摂津市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第9号	令和5年度摂津市一般会計補正予算(第10号)		×	○	—	○	×	○	×	可否同数	可決
議案第21号	摂津市手数料条例の一部を改正する条例制定の件		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第23号	摂津市立学校条例の一部を改正する条例制定の件		×	○	—	○	×	○	×	可否同数	可決
議案第28号	摂津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第29号	摂津市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第31号	摂津市指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例及び摂津市指定介護予防支援事業者の指定並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数	可決
議案第34号	摂津市減債基金条例を廃止する条例制定の件		×	○	—	○	○	○	×	賛成多数	可決

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「公明党」水谷毅)は可否同数を除き議決に加わりません。
 ※議案第9号及び議案第23号は賛成9票・反対9票と可否同数であり、議長採決により可決されました。

第1回定例会 全員賛成の議案

報告第1号	令和5年度摂津市一般会計補正予算(第9号)専決処分報告の件 (承認)	
議案第2号	令和6年度摂津市水道事業会計予算 (可決)	
議案第3号	令和6年度摂津市下水道事業会計予算 (可決)	
議案第5号	令和6年度摂津市財産区財産特別会計予算 (可決)	
議案第6号	令和6年度摂津市パートタイマー等退職金共済特別会計予算 (可決)	
議案第10号	令和5年度摂津市水道事業会計補正予算(第2号) (可決)	
議案第11号	令和5年度摂津市下水道事業会計補正予算(第2号) (可決)	
議案第12号	令和5年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (可決)	
議案第13号	令和5年度摂津市介護保険特別会計補正予算(第3号) (可決)	
議案第14号	令和5年度摂津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (可決)	
議案第15号	教育委員会委員の任命について同意を求める件 (同意)	
議案第16号	摂津市子どもを虐待から守る条例制定の件 (可決)	
議案第17号	摂津市附属機関に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第18号	摂津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第19号	摂津市監査委員に関する条例及び摂津市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第20号	摂津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第22号	摂津市手数料条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第24号	摂津市立児童発達支援センター条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第25号	摂津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第26号	摂津市立集会所条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第27号	摂津市立保健センター条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第30号	摂津市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第32号	摂津市水道事業の給水等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第33号	摂津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第35号	豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会規約の一部変更に関する協議の件 (可決)	
議案第36号	工事請負契約変更の件 (可決)	
議案第37号	工事請負契約変更の件 (可決)	
議案第38号	市道路線認定の件 (可決)	
議案第39号	市道路線廃止の件 (可決)	
議案第40号	教育委員会教育長の任命について同意を求める件 (同意)	
議案第41号	摂津市税条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議会議案第1号	摂津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定の件 (可決)	
議会議案第2号	保育士の配置基準及び処遇改善を求める意見書の件 (可決)	
議会議案第3号	障害者相談支援事業委託費の消費税を非課税にすることを求める意見書の件 (可決)	
議会議案第4号	政治資金パーティー収入を巡る農金事件の全容の徹底解明を求める意見書の件 (可決)	
議会議案第5号	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書の件 (可決)	

議会の傍聴について

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。
 令和6年第2回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。

本会議 6月13日(木)、6月27日(木)、6月28日(金)

常任委員会 6月14日(金)、6月17日(月)

駅前等再開発特別委員会 6月19日(水)

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。(本会議の映像配信については4ページをご参照ください。)

議会の手話通訳をご希望の方は、傍聴希望日の14日前(閉庁日を除く)までに議会事務局へお申し込みください。

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。



セッピー

「議会だより」は発行日3日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者 近畿ポスティング協同組合(フリーダイヤル 0120-931-629)へ